

## ○4月27日(土)調査結果の報告

天候:くもり 気温:18.5℃

	水温	水質(PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	18.7℃	6.5/8	86.0cm	なし
地点②	18.8℃	7.0/8	100.0cm	クロダハゼ 2匹
地点③	18.8℃	6.5/8	91.0cm	スジエビ 2匹・エビノコバン 1匹
地点④				アメリカザリガニ 2匹・スジエビ 3匹
地点⑤	19.0℃	7.0/8	100.0cm	クロダハゼ 1匹・スジエビ 1匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

## -考察-

- ・気温は先月の4.3℃から約14℃上昇し、それに伴い水温は先月より約11℃上昇した。生き物は、何も生息確認が出来なかった先月と比較して、少しずつ活動を再開し始めた様子が垣間見えた。
- ・PHは生き物が暮らせる中性数値を保っていた。透視度は引き続き良い結果だったが、CODは調査当日早朝の雨天により沼内の環境に変化が起こり、全体的に濁りが生じ高い数値(汚れている)となった。